

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
(ドットジュニア 東船橋第2教室 (児童発達支援・放課後等デイサービス))

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	児発を使う側からすると、小学生向けだなと感じております。	児童の年齢やレベル感に合わせた声掛けやグループ分けをしてプログラムを実施しております。 また、個別療育をご利用中のお子様に関しては、集団療育への切り替えを目標として、日々の支援に取り組んでおります。 送迎時の保護者様とのニーズの聞き取りを強化して参ります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	写真付きで支援報告があるのはとても、ありがたく子供の様子がとてもよく、わかって助かっています。	お子様に安心安全のサービスを提供できるよう、ひと月に一回、感染症対策や自然災害、支援方法、保護者様とのご連絡の仕方についての研修を行っております。 今後もよりよいサービス提供が行えるよう努めさせていただきます。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	帰宅時間が遅くなると家庭で落ち着いて宿題を取り組むことが難しいので、教室で宿題を終えられるだけの時間が持てると本人も安心して利用出来るのでお願いしたいです。	学年が上がるにつれて下校時間が遅くなることで、教室の到着時間も遅くなるお子様も増えてくるのが予想されます。 そのようなお子様には、プログラム開始までの時間を自身で工夫して使用して良いことをお伝えさせて頂いております。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	いつもスタッフのみなさんは明るく丁寧に対応して頂いています。 その日のうちに支援日誌が読めるので、何をやったかすぐにわかるし、安心しています。	保護者様との連携を密に行い、いつでも寄り添える環境を整備できるよう努めさせて頂いております。 またお子様の成長について、学校、保育園等とも情報連携を増やし、地域で包括的にお子様をサポートできるようドットジュニアが主導で取り組めるように努めて参ります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
ペアレントトレーニング等の支援			

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	送迎時にその日のbriefを伝えないスタッフさんが最初からいます。（伝えることになっているのかわかりませんが、大抵みなさん丁寧に伝えてくれます。） 元気ない方が多いなという印象です。ある意味真面目そうですが、もう少し柔らかかったら話しかけやすいです。 丁寧に対応してくださっています！ イヤマフが取ればいいなあと感じています。 帰って来てからも付けています。	送迎時の申し送りが無いことがあるとのこと大変申し訳ございません。 送迎時の申し送りは保護者様とお子様の情報共有を行える重要な機会ですので、必ず様子をお伝えするよう再度研修を実施予定となっております。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	自然災害の際の対応がどのようになっているのかわかりたいです。	ひと月に一回、非常時の対応についての研修を行っています。 SSTにおいて、防災、防犯などといった避難訓練も実施しております。 今後は、実施した訓練の様子をHUGでのお写真やお便りなどで共有できる機会も設けられるよう努めて参ります。 また、災害時のお電話先や避難予定場所についてのお便りも配布させて頂いております。 もし手元に到着していないなどございましたら、教室までお問い合わせください。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	少しずつ子供が慣れてきている この教室自体が好きになり、好きな視野、幅が広がり、好きなことから発展した活動が家庭でも行えること。 本人が楽しそうに教室での出来事を話してくれるところですよ。 いつもスタッフのみなさんは明るく丁寧で好感が持てます。また、その日のうちに細かい支援日誌が読めるので、何をやったかすぐにわかるし、安心しています。 <今後行って欲しいこと> 公園活動やさつまいも掘りなど。 本社訪問、他教室訪問（外からでも）、お買い物（お金、お財布の中の計算）練習 お菓子作りなどの体験を増やしてもらえたら嬉しい	買い物学習や季節ならではの行事や体験の活動を準備して参ります。 また、本社訪問、他教室訪問につきましても、今後のプログラム設定の案として検討させて頂いております。 お子様が楽しんで頂けるような特別イベントを今後も設定できるように努めて参りますので、ぜひ参加のご応募をお待ちしております。
	子どもが通所を楽しみにしているか		
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		